

ユーザープロフィールソリューション : Digital Personasを発表

8月17日—グローバル市場調査会社のイプソス株式会社は、ビッグデータを活用し、ブランドユーザーの属性、特徴、興味関心、メディア消費を捉えるためのソリューション「**Digital Personas**」を発表いたしました。

インターネットやSNSが広く普及した今日では、消費者はオンライン上で様々な行動を意識的/無意識的に行っています。そのような行動データは広告ターゲティングのために活用されています。デジタルペルソナは、Facebook社の蓄積している膨大な行動データを応用し、それらを定量的/定性的に分析することで、自社ブランドや競合ブランドのユーザー像、ターゲット像を明らかにしていくために開発されたものです。

ターゲットの「本当の」興味関心・ライフスタイルを把握して、最適なアプローチができていますか？

Digital Personas



当ソリューションのベースになるビッグデータは、消費者自身の広告への反応や、各種コンテンツへの接触やLike、フォローの情報が元になっています。世界40億人の趣味嗜好だけでなく、デモグラフィック情報、経済状況やメディア消費などの特性等幅広いデータが含まれています。これらを活用することで、ターゲットのライフスタイルや興味関心を明らかにすることができ、ブランドアクティベーションやコンテンツ作成、ターゲティング戦略等に活用いただくことができます。

詳細は添付資料をご覧ください。

PRESS RELEASE

イプソスについて

1975年創業。イプソスはリサーチのプロフェッショナルが経営する世界第3位のグローバル市場調査会社です。世界90カ国の拠点では、18,000人以上のスタッフが、5,000を超えるクライアントにサービスを提供しています。年間の実施インタビュー数は4,700万件以上に上ります。GreenBook Research Industry Trend Report 2020で最もイノベティブなリサーチ会社にも選ばれました。

Ipsos in Japan ホームページ: <https://www.ipsos.com/ja-jp>

【本件に関するお問い合わせ先】

イプソス株式会社 | Social Intelligence Analytics (SIA) 担当 | 井出成博 |

Email: JP-SIA@ipsos.com